



# 2022年3月期 連結決算概要

日本曹達株式会社  
2022年5月10日



## 目次

### 1. 2022年3月期 連結業績

・総括	3
・セグメント別業績	4
・化学品事業サブセグメント別売上高	5
・農業化学品事業サブセグメント別売上高	6
・営業外損益・特別損益	7
・貸借対照表	8
・キャッシュ・フロー計算書	9
・中期経営計画・長期ビジョンの進捗状況	10

### 2. 2023年3月期 連結業績予想

・総括	12
・セグメント別業績予想	13~14

### 3. 参考資料

	15~16
--	-------

## 2022年3月期 連結業績 (総括)

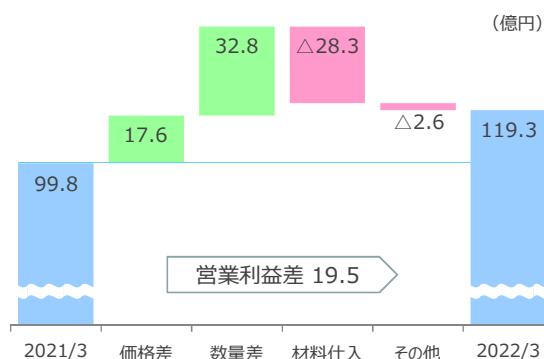


(億円)	2021/3	2022/3	増減額	増減率
売上高	1,393.6	1,525.4	131.7	9.5%
営業利益	99.8	119.3	19.5	19.5%
持分法による投資利益	18.6	30.6	12.1	
経常利益	127.4	165.1	37.7	29.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	73.6	126.8	53.2	72.3%
為替レート (円/ドル)	106.1	112.5	6.4	
為替レート (円/ユーロ)	123.4	130.4	7.0	

- ・化学品事業・商社事業・農業化学品事業の販売が増加
- ・原燃料価格が上昇
- ・持分法による投資利益が増加
- ・為替レートが円安に推移
- ・持分法適用関連会社であったCertis Europe社の経営統合に伴い、関係会社株式交換益を特別利益に計上
- ・前年度に構造改革に伴う減損損失を特別損失に計上

- ・営業利益差 19.5億円の内訳
  - 価格差 17.6 (うちレート差 18.0)
  - 数量差 32.8
  - 材料・仕入価格差 △28.3 (うちレート差 △6.6)
  - その他 △2.6

【営業利益 前年同期比較】



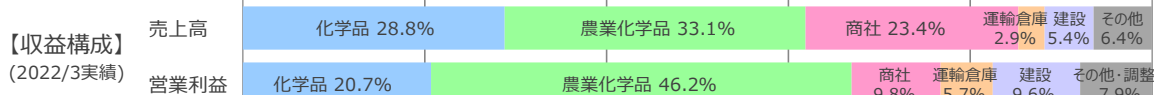
3

## 2022年3月期 連結業績 (セグメント別業績)



(億円)	2021/3		2022/3		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	375.7	17.2	438.9	24.7	63.2	7.5
農業化学品事業	482.0	48.4	505.6	55.1	23.6	6.8
商社事業	323.2	7.3	356.8	11.7	33.7	4.4
運輸倉庫事業	42.2	6.0	44.6	6.9	2.4	0.9
建設事業	85.1	11.0	82.2	11.4	△2.9	0.4
その他	85.4	7.8	97.2	10.6	11.8	2.8
調整額	-	2.1	-	△1.2	-	△3.3
連結合計	1,393.6	99.8	1,525.4	119.3	131.7	19.5

- ・化学品事業：新型コロナウイルス感染症の流行に伴い停滞している経済活動の回復により、化成品・工業薬品・機能材料が増加、医薬品添加剤「NISSO HPC」増産設備の稼働を開始し、販売が伸長
- ・農業化学品事業：殺虫剤・殺ダニ剤の輸出向けが増加、新規自社開発農薬の販売が収益に寄与  
除草剤・殺菌剤の輸出向けが減少
- ・商社事業：各種有機無機薬品・非鉄金属・ウレタン原料が増加
- ・運輸倉庫事業：運送業・倉庫業が堅調に推移
- ・建設事業：プラント建設工事が堅調に推移



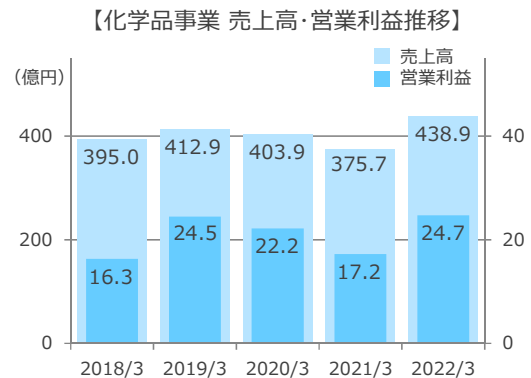
4

## 2022年3月期 連結業績（化学品事業サブセグメント別売上高）



		(億円)	2021/3	2022/3	増減額	主な増減要因
単 体	工業薬品		129.8	135.5	5.7	塩化燐↑、カセイソーダ↑、カセイカリ↓
	化成品		74.4	96.3	21.9	感熱紙用顕色剤↑、特殊イソシアネート↑
	機能材料		62.3	66.2	4.0	VPポリマー↑、NISSO-PB↑
	エコケア製品		57.7	57.4	△0.3	
	医薬品・工業用殺菌剤		81.6	95.1	13.5	NISSO HPC↑、医薬品原体↑
	小計		405.8	450.5	44.7	
子会社・消去等			△30.1	△11.6	18.5	
化学品事業売上高			375.7	438.9	63.2	

- ・工業薬品：原材料価格高騰に伴い塩化燐の販売価格が上昇、カセイソーダが増加、カセイカリが減少
- ・化成品：感熱紙用顕色剤・特殊イソシアネートが伸長
- ・機能材料：KrFフォトリソ材料「VPポリマー」・樹脂添加剤「NISSO-PB」が増加
- ・医薬品：医薬品添加剤「NISSO HPC」・医薬品原体が伸長

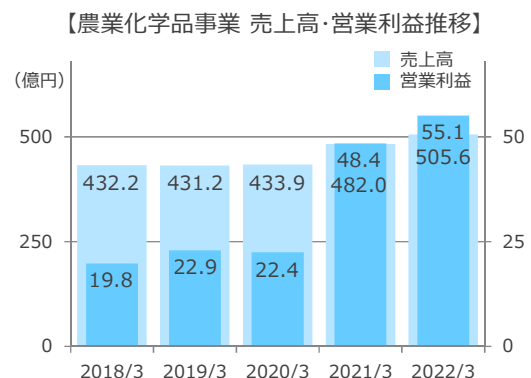


## 2022年3月期 連結業績（農業化学品事業サブセグメント別売上高）



		(億円)	2021/3	2022/3	増減額	主な増減要因
単 体	殺菌剤		196.2	191.1	△5.0	ピシロック↑、パンチョ↓、トップジンM↓
	殺虫剤・殺ダニ剤		183.4	198.3	14.9	ダニオーテ↑、モスピラン↑、ニツソラン↑
	除草剤		42.6	31.1	△11.5	ナブ↓、中間体↓
	その他		△2.4	△3.9	△1.5	
	小計		419.7	416.6	△3.1	
子会社・消去等			62.4	89.1	26.7	
農業化学品事業売上高			482.0	505.6	23.6	
海外売上比率			61.4%	62.3%		

- ・殺菌剤：「ピシロック」の輸出向けが増加、「パンチョ」・「トップジンM」の輸出向けが減少
- ・殺虫剤・殺ダニ剤：新規殺ダニ剤「ダニオーテ」の販売を開始、殺虫剤「モスピラン」・殺ダニ剤「ニツソラン」の輸出向けが増加
- ・除草剤：「ナブ」の輸出向け・中間体が減少



## 2022年3月期 連結業績 (営業外損益・特別損益)



(億円)	2021/3	2022/3	増減額	備考
持分法による投資利益	18.6	30.6	12.1	
Novus International	△7.7	0.9	8.6	持分比率 20.0%、3月決算
IHARABRAS	25.2	28.3	3.1	持分比率 29.1%、12月決算
その他	1.0	1.4	0.4	
その他営業外損益	9.1	15.2	6.1	
為替差損益	1.4	8.4	7.0	
その他	7.7	6.7	△0.9	
営業外損益 (△損)	27.6	45.8	18.2	
特別利益	1.4	18.0	16.6	
関係会社株式交換益	0.0	17.6	17.6	Certis Europe社 経営統合
その他	1.4	0.4	△1.0	
特別損失	35.3	8.5	△26.7	
減損損失	17.4	1.5	△15.9	構造改革に伴う減損損失
その他	17.9	7.0	△10.8	'21/3期に環境対策引当金繰入額 6.3を計上
特別損益 (△損)	△33.9	9.4	43.4	

- ・持分法による投資利益が増加、為替レートが円安に推移
- ・持分法適用関連会社であったCertis Europe社の経営統合に伴い、関係会社株式交換益を特別利益に計上
- ・前年度に構造改革に伴う減損損失を特別損失に計上

7

## 2022年3月期 連結業績 (貸借対照表)



(億円)	2021/3	2022/3	増減	主な増減要因
流動資産	1,003.5	1,090.1	86.6	受取手形・売掛金 56.1、棚卸資産 27.5
固定資産	1,276.2	1,365.7	89.5	投資有価証券 59.7、有形固定資産 34.4
資産合計	2,279.8	2,455.9	176.1	
流動負債	445.6	572.8	127.2	短期借入金 64.0、支払手形・買掛金 43.3
固定負債	342.1	300.0	△42.1	長期借入金 △51.2
負債合計	787.7	872.9	85.2	
株主資本	1,403.3	1,484.1	80.7	利益剰余金 70.4
その他の包括利益累計額	54.3	75.4	21.0	その他有価証券評価差額 14.3
非支配株主持分	34.3	23.5	△10.8	
純資産合計	1,492.0	1,583.0	90.9	
負債純資産合計	2,279.8	2,455.9	176.1	

- ・自己資本比率 63.5% (前年度末自己資本比率 63.9%)

(億円)	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	
設備投資額	85.9	80.3	88.2	77.2	※1 131.1	※1 医薬品添加剤「NISSO HPC」増産設備
減価償却費	65.3	69.7	75.8	76.6	※2 85.8	※2 医薬品添加剤「NISSO HPC」増産設備、IT関連投資 (ソフトウェア更新)
研究開発費	72.5	62.4	61.3	57.9	58.4	

8

## 2022年3月期 連結業績 (キャッシュ・フロー計算書)

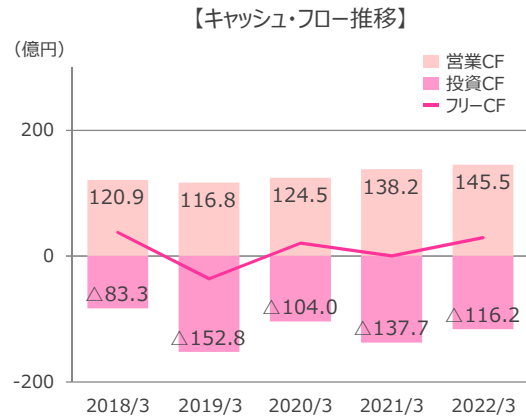


(億円)	2021/3	2022/3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	138.2	145.5	7.2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137.7	△116.2	21.5
財務活動によるキャッシュ・フロー	17.2	△48.0	△65.3
現金及び現金同等物に係る換算差額	2.8	5.2	2.4
現金及び現金同等物の増減額	20.5	△13.6	△34.1
現金及び現金同等物の期首残高	172.0	192.5	20.5
現金及び現金同等物の期末残高	192.5	179.0	△13.6

- ・営業CF：税金等調整前当期純利益 174.6  
売上債権の増加 △68.0  
仕入債務の増加 41.5
- ・投資CF：有形固定資産の取得 △113.6
- ・財務CF：借入金の増加 12.2  
配当金の支払 △35.0  
自己株式の取得 △12.4

### 【主な増減要因】

- ・投資CF：有形・無形固定資産の取得の減少 10.1
- ・財務CF：借入金の減少・返済の増加 △84.9



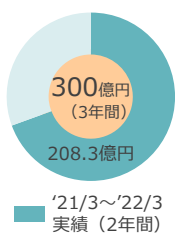
## 2022年3月期 連結業績 (中期経営計画・長期ビジョンの進捗状況)



	2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 実績	中期経営計画 (2023/3目標)	長期ビジョンKPI (2030/3)
当期純利益 (億円)	67.6	73.6	126.8	70	
ROE (%)	4.8%	5.1%	※ 8.4%	5%	8%以上
株主還元 (配当性向 %) (配当金 円)	35.7% 80円	43.1% 110円	39.6% 180円	40% 下限 80円	
設備投資 (億円)	88.2	77.2	131.1	300/3年間	
ROS (%)	5.6%	7.2%	7.8%		10%以上
ROA (%)	3.8%	4.6%	5.0%		7%以上

※ 一過性の特別利益 (関係会社株式交換益 17.6億円) を除いた場合のROEは 7.2%

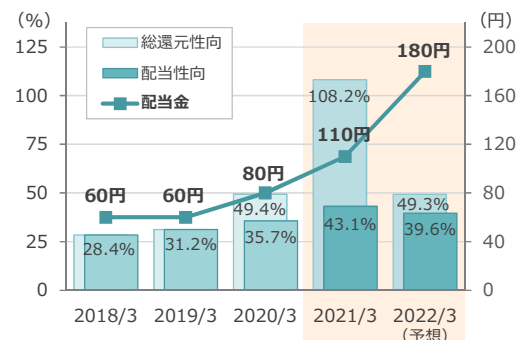
### ● 設備投資の進捗状況



- 21年3月期~22年3月期実績 208.3億円  
うち成長投資 (新規事業・増産等) 69.0億円
- ・医薬品添加剤「NISSO HPC」増産
  - ・マグネシウムエチラート増産
  - ・新規機能性ポリマー「液状1,2-SBS」供試設備
  - ・危険物倉庫新設 (運輸倉庫事業) 他

- ・2023年3月期は成長投資として新規殺菌剤「ミギワ」製造設備および二本木工場生産技術研究棟新設工事 等を実施予定

### ● 株主還元の推移





# 2023年3月期 連結業績予想

## (2022年5月10日発表)

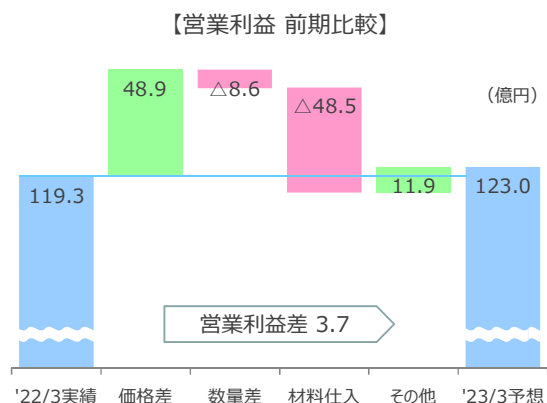
### 2023年3月期 連結業績予想 (総括)



(億円)	2022/3 実績	2023/3 予想	増減額	増減率
売上高	1,525.4	1,620.0	94.6	6.2%
営業利益	119.3	123.0	3.7	3.1%
持分法による投資利益	30.6	40.0	9.4	
経常利益	165.1	165.0	△0.1	△0.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	126.8	110.0	△16.8	△13.3%
為替レート (円/ドル)	112.5	120.0	7.5	
為替レート (円/ユーロ)	130.4	130.0	△0.4	

- ・原材料価格やエネルギーコストの上昇に対し、適切な価格修正に取り組む
- ・前年度に関係会社株式交換益 17.6億円を一過性の特別利益に計上
- ・営業利益差 3.7億円の内訳
  - 価格差 48.9 (うちレート差 12.9)
  - 数量差 △8.6
  - 材料・仕入価格差 △48.5 (うちレート差 △8.8)
  - その他 11.9

(億円)	2022/3 実績	2023/3 予想	増減
設備投資額	131.1	140.0	8.9
減価償却費	85.8	95.0	9.2
研究開発費	58.4	69.3	10.9

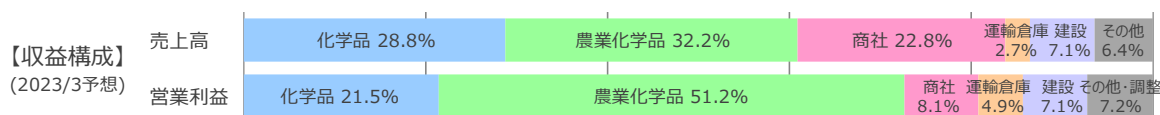


## 2023年3月期 連結業績予想 (セグメント別業績予想)



(億円)	2022/3 実績		2023/3 予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	438.9	24.7	466.0	26.4	27.1	1.7
農業化学品事業	505.6	55.1	521.0	63.0	15.4	7.9
商社事業	356.8	11.7	370.0	10.0	13.2	△1.7
運輸倉庫事業	44.6	6.9	44.0	6.0	△0.6	△0.9
建設事業	82.2	11.4	115.0	8.7	32.8	△2.7
その他	97.2	10.6	104.0	9.1	6.8	△1.5
調整額	-	△1.2	-	△0.2	-	1.0
連結合計	1,525.4	119.3	1,620.0	123.0	94.6	3.7

- ・化学品事業：医薬品添加剤「NISSO HPC」、KrFフォトレジスト材料「VPポリマー」、新規機能性ポリマー「液状1,2-SBS」を拡販  
カセイカリおよび周辺事業の構造改革の実施に伴い、カセイカリ・炭酸カリなどが減少
- ・農業化学品事業：殺菌剤「トップジンM」・殺虫剤「モスピラン」・殺ダニ剤「ニソラン」の輸出向けの増加を見込む  
新規殺ダニ剤「ダニオーテ」・新規殺菌剤「ミギリ」を拡販



13

## 2023年3月期 連結業績予想 (セグメント別業績予想)



(億円)	2023/3 上期予想		2023/3 下期予想		2023/3 通期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	232.0	16.8	234.0	9.6	466.0	26.4
農業化学品事業	226.0	35.0	295.0	28.0	521.0	63.0
商社事業	183.0	5.1	187.0	4.9	370.0	10.0
運輸倉庫事業	22.0	3.0	22.0	3.0	44.0	6.0
建設事業	40.0	0.7	75.0	8.0	115.0	8.7
その他	52.0	5.5	52.0	3.6	104.0	9.1
調整額	-	2.9	-	△3.1	-	△0.2
連結合計	755.0	69.0	865.0	54.0	1,620.0	123.0

14

## 〔参考資料〕 事業内容



	(億円)	2021/3 実績		2022/3 実績		主要製品等
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	
単体	工業薬品	129.8		135.5		カセイソーダ、液化塩素、塩酸、青化ソーダ、青化カリ、オキシ塩化磷、三塩化磷
	化成品	74.4		96.3		金属ナトリウム、特殊イソシアネート、アルコラート、有機チタン、感熱紙用顔色剤、二次電池材料
	機能材料	62.3		66.2		NISSO-PB、VPポリマー、チタボンド、ピストレター
	エコケア製品	57.7		57.4		日曹ハイクロン、日曹メルサン、テイクワン、ハイジオン、ヌメリ取り剤
	医薬品・工業用殺菌剤	81.6		95.1		NISSO HPC、日曹DAMN、ファロベナムナトリウム、NISSO SSF、ベストサイド、バイオカット、ミルカット
	小計	405.8		450.5		
子会社・消去等		△30.1		△11.6		
1. 化学品事業		375.7	17.2	438.9	24.7	
単体	殺菌剤	196.2		191.1		トップジンM、ペフラン、ベルコート、ピシロック、トリフミン、パンチョ、ミギワ、アグリマイシン、アグロケア（生物農業）、マスタピース（生物農業）、ファンタジスタ、ムッシュボルドー、ラビライト
	殺虫剤・殺ダニ剤	183.4		198.3		モスピラン、コソラン、ダニオーテ、ロムダン、グリーンガード、コテツ、フェニックス
	除草剤	42.6		31.1		ナブ、ホーネスト、コンクルード、エイゲン、アルファード
	その他	△2.4		△3.9		くん煙剤
	小計	419.7		416.6		
子会社・消去等		62.4		89.1		
2. 農業化学品事業		482.0	48.4	505.6	55.1	
3. 商社事業		323.2	7.3	356.8	11.7	化学品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品
4. 運輸倉庫事業		42.2	6.0	44.6	6.9	倉庫・運送業務
5. 建設事業		85.1	11.0	82.2	11.4	プラント建設、土木建築
6. その他、調整		85.4	9.9	97.2	9.4	
連結合計		1,393.6	99.8	1,525.4	119.3	

15

## 〔参考資料〕 企業集団の状況

(2022年4月1日現在)



◎ 連結子会社数 17社 ○ 持分法適用関連会社数 2社

会社名	事業内容	化学品	農業化学品	商社	運輸倉庫	建設	その他
日本曹達(株)	工業薬品、合成樹脂及び可塑性、染料、医薬品、農業用薬品、動物用薬品その他各種化学工業品の製造・加工・販売	◎	◎				
日曹商事(株)	化学薬品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品、その他の国内販売・輸出入			◎			
三和倉庫(株)	倉庫、運輸、包装、通関業、保険代理業、リース業				◎		
三倉運輸(株)	貨物自動車・運送事業、貨物運送取扱事業				◎		
日曹金属化学(株)	非鉄金属、工業薬品の製造・販売、環境開発事業						◎
日曹エンジニアリング(株)	産業用・その他の設備装置、機械・配管・土木建築工事等の総合的計画設計・管理施工・販売・コンサルタント					◎	
(株)日曹建設	土木建築の設計・施行、土地造成、土石探掘、コンクリート製品の製造・販売					◎	
新富士化成業(株)	農業薬品、医薬品及び動物用医薬品の各くん煙剤の製造・販売、その他農業薬品、医薬品、一般工業薬品の製造加工・販売、小詰及び包装		◎				
ニッソーファイン(株)	工業薬品、化学薬品、機能性染料、医薬品、農業用薬品及びその中間体、合成樹脂成型品、脱酸素剤、除湿剤、家庭用雑貨品の製造・販売、開発製品の試作	◎	◎				◎
(株)ニッソーグリーン	農業、農業用資材、その他製品の販売		◎				
NISSO AMERICA INC.	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	◎	◎				
NISSO CHEMICAL EUROPE GmbH	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	◎	◎				
日曹南海アグリ(株)	農業原体の製造		◎				
Alkaline SAS、他4社	金属ナトリウム、塩素、その他製品の製造・販売	◎					
Novus International, Inc.	飼料添加物の製造・販売	○					
IHARABRAS S/A. INDÚSTRIAS QUÍMICAS	殺虫剤、殺菌剤、除草剤、その他農業製品の輸出入・卸販売、農業の製造・製剤		○				

16



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。  
実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。  
投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いします。

〔お問合せ先〕 広報・IR課 TEL : 03-3245-6053

有 近 昌 弘 m.arichika@nissogr.com

岡 田 要 ka.okada@nissogr.com